

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の 利用目的及び 利用方法	研究の名称 臨床的寛解の潰瘍性大腸炎患者における Capsule Scoring of Ulcerative Colitis を用いた内視鏡的粘膜治癒評価と再燃予測の後方視的研究
	研究の対象 浜松医科大学医学部附属病院消化器内科において潰瘍性大腸炎と診断され、2015年10月～2022年12月までの期間に通常診療により大腸カプセル内視鏡検査を受けられた方100名
	研究の目的 潰瘍性大腸炎における大腸カプセル内視鏡の活動性評価の有用性が報告されています。これまでは大腸内視鏡検査において用いられているスコアリングでの評価を行い、活動性評価を行っていましたが、大腸内視鏡を行う際のスコアリングでありカプセル内視鏡では必ずしも適切でないという課題がありました。最近カプセル内視鏡検査における活動性評価のスコアリング（Capsule Scoring of Ulcerative Colitis ; CSUC）が開発され、実臨床における再燃予測において有用性が期待されているが、その有用性の検証の報告がまだ少ないことが課題です。当院におけるCSUCを評価することで、臨床的スコアが低い方でも早期に治療の強化が必要な方を拾い上げ、症状が悪くならないうちに対処できるようになることを期待しています。
	研究の期間 研究機関の長による実施承認日から2023年12月まで
	他の機関に提供する場合には、その方法

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	研究に使用する試料・情報 情報：病歴、治療歴、大腸カプセル内視鏡の所見、血液検査成績、カルテ番号 等
利用する者の範囲	機関名および責任者名 浜松医科大学 大澤恵
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	浜松医科大学 光学医療診療部 大澤恵
試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)	あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 光学医療診療部 担当者： 大澤恵 TEL： 053-435-2111(代表) E-mail： sososawa@hama-med.ac.jp
---------------	--